



第一回「十湖賞」

俳句大会

入選句集

平成二十年度

浜松市東区・東区俳句の里づくり事業実行委員会

〈発行元〉 東区俳句の里づくり事業実行委員会

〈事務局〉 浜松市東区役所区振興課内

浜松市東区流通元町20-3

TEL 053-424-0113 FAX 053-424-0130

Eメール e-shinko@city.hamamatsu.shizuoka.jp

第一回「十湖賞」俳句大会

【句題】家族かぞく

◆ 締切 / 平成二十年八月十九日(火)
◆ 表彰 / 平成二十年十一月三日(日・祝)

選者

九鬼あきゑ
笹瀬 節子
高柳 克弘
平賀 扶人

総評

選者代表 高柳克弘

浜松出身の俳人、松島十湖を顕彰する今大会に、たくさん応募をいただきました。十湖の俳諧精神がなおこの地に息づいていることの証左と思います。同郷の者として、こんなに嬉しいことはありません。十湖大賞をはじめとする受賞作は、いずれも力作揃いでした。天竜川の豊饒な恵みを受け、東区ならではの、水の匂いのある作品が多かったことが印象的でした。風土の匂いがある、ということは、俳句にとつてとても大切なことです。俳句は挨拶であるとしばしば

言われます。挨拶というと、人と交わし合う「おはよう」「こんばんは」といった言葉をまず連想しますが、俳句の挨拶はそれだけの意味ではありません。風土や自然への挨拶、という意味も含まれています。挨拶の心は、俳句の味わいを豊かにします。今回、選をされていて、そうした豊かさを持った作品にたくさん出会うことができ、あらためて自分の故郷の素晴らしさに気づかされました。選者として、お礼を言いたいと思います。ありがとうございました。

十湖大賞

【一般の部】

父の声母の声する青田中

浜松市東区

田中あや子

十湖賞

【一般初心者部】

菊の黄が墓をあかるくしておりぬ

浜松市東区

田村 具

【中学生の部】

薔薇を見に祖父母連れ出す日曜日

積志中一年

本多 玲衣

【小学生の部】

ただいまとみんなみあげるつばめの巣

与進小六年

佐藤 留名

区長賞

【一般の部】

牛小屋にほうたる一つ二度童子

菊川市

高柳

宙

【一般初心者部の部】

聴き役に徹してゐたり終戦日

浜松市東区

宮田

悦次

教育長賞

【中学生の部】

母さんのトマトサラダは僕の源もと

天竜中三年

内田

慧斗

【小学生の部】

水仙をみんなであうえたよ安間川

与進小六年

小池

慎弥

特選

【一般の部】

新涼ちよや考の形見の十湖の書

浜松市中区

松浦

ゆり

片蔭を母となる子にゆづりけり

磐田市

鈴木

薫子

【一般初心者部の部】

雷や一目散に母の膝

浜松市浜北区

岩城

悦子

背のびして兄に届かぬ十三夜

浜松市中区

土手

晶子

【中学生の部】

弟のうぶ声ひびく冬の空

天竜中二年

山住

瑞希

夏の日に拾ったインコけがしてた

与進中二年

青池

舞香

【小学生の部】

泳いでるほくを見ている母がいる

与進北小六年

島

大祐

たんぼぼの野原でねむるほくと犬

笠井小五年

桑原

実生

佳作

【一般の部】

嬰兒の膝蹴る力雲の峰

浜松市中区
永井巳津子

只そこに居るだけでよし蚊遣香

浜松市浜北区
松本 つね

誰ひとり欠けぬはらから盆の月

浜松市中区
田中ケイ子

たんぼぼや子にも孫にもぐりとぐら

名古屋市緑区
村山 景子

かなかなや戒衣の兄の若かりし

浜松市天竜区
黒川かよ子

点滴の弟の海花火揚がる

浜松市浜北区
太田 依子

【一般初心者部】

家族の名唱へて茅の輪くぐりけり

浜松市中区
市野 米子

菊の香や考を語らぬ母居ます

浜松市天竜区
西田 躬穂

春休み米の研ぎ方教へけり

浜松市東区
鈴木 浩子

サングラス外して赤児抱きにけり

浜松市南区
高井 久徳

夏課題家族の招集願います

浜松市南区
山内 良公

母の分買い足すサラダ鳳仙花

浜松市西区
川瀬 慶子

【中学生の部】

足跡が六つ並んだ虹の下

天竜中三年
榎本 真子

初景色横にはいつもの母の顔

天竜中二年
佐藤 晴香

紫陽花と似てる形の母の髪

与進中二年
今井 梨乃

天の川見たならみんな目を閉じる

丸塚中三年
泉 知宏

黄金に染まる稲穂と母の愛

積志中三年
小杉 彩華

堰止めて家族でつかむ水と鮎

与進中三年
瀧口 雄太

【小学生の部】

かきごおり家族の分だけ色がある

蒲小六年
高部 果織

はちがいたよははのズックのどまん中

入野小二年
岩本 麻桜

赤ちゃんが生まれパンジー笑ってる

入野小五年
岩本 京樺

ねこの目にぼくが映るよ冬の夜

新原小四年
竹内 駿平

クリスマス母がやさしさおいていく

与進小六年
田口 涼太

初日の出今年もやるよおおげんか

積志小六年
尾上 亮太